

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	クリーンメイト			代表者氏名	中丸 佐帆理		
事業所所在地	岡山市北区広瀬町 10 番 9 号						
連絡先	電話番号	086-223-1181			FAX番号	086-223-1182	
職員数	9	定員	20	利用者数	18 (うち身体 知的 18 精神 その他)		
事業所の設置主体	社会福祉法人			民間企業			NPO法人
改善計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (1年間)						

1 現在、指定基準条例第182条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由) ・令和4年度は令和2年度以前まで委託を受けていた公園清掃の委託を再び受けることができるように収入増に繋がったが、令和2年度以前の委託状態までには至らなかった。 ・物価高騰に伴い、水光熱費、材料費、仕入れ代等の値上がり。 ・新型コロナウイルス感染拡大に伴いお客様が減り、売り上げが減少した。また、イベントやバザーが中止となり収入を得ることが難しかった。 ・新規の利用者を確保することが出来ていない。	(具体的改善策) ・仕事の確保。 ・コロナ禍後の情勢を踏まえ、喫茶の営業、販路の拡大、販売形態の見直しを行い、収入増になるよう工夫し取り組んでいく。 ・商品開発（手芸・製菓）を行う。 ・職員の定着を図り、活動（喫茶の営業・内職・手芸作業・販売等）を充実させていく。 ・実習生の受け入れを積極的に行き、新規利用者の確保に努める。
--	--

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
<ul style="list-style-type: none"> 喫茶業務 福祉ホームの夕食の提供、館内清掃 岡山ふれあいセンターの館内清掃 公園清掃（こどもの森） 自動販売機の管理業務（ペットボトルや空き缶の回収含む） 能力開発事業 農園整備 	<ul style="list-style-type: none"> 喫茶業務 ⇒宣伝を強化し、来客数増加。仕入れ代見直し。ランチ代等見直し。 福祉ホームの夕食の提供、館内清掃 岡山ふれあいセンターの館内清掃 公園清掃（こどもの森） 自動販売機の管理業務（ペットボトルや空き缶の回収含む） ⇒売れ行き状況を把握し参考にしながら商品を発注し工夫していく。 能力開発事業 ⇒手作り小物づくりや内職作業に取り組んでいく。 農園整備 ⇒野菜販売。作業日数や時間数を伸ばしていく。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成すべき目標収入額
33,977,791円	35,472,000円
(主な費目) ・岡山ふれあいセンター館内清掃 14,492,000円 ・公園清掃、農園整備 6,296,750円 ・こよし喫茶 10,756,651円 ・自動販売機 2,432,390円	(積算根拠) ・岡山ふれあいセンター館内清掃 14,492,000円 ・公園清掃、農園整備 6,380,000円 ・こよし喫茶 12,000,000円 ・自動販売機 2,500,000円 ・能力開発、野菜販売 100,000円

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
16,605,123円	16,746,600円
(主な費目) ・材料費 7,837,042円 ・法定福利費 3,354,361円 ・福利厚生費 370,595円 ・旅費交通費 18,490円 ・水道光熱費 1,966,922円 ・修繕費 52,690円 ・通信運搬費 56,098円 ・損害保険料 9,400円 ・租税公課 2,864,817円 ・減価償却費 74,708円	(積算根拠) ・材料費 7,920,000円 ・法定福利費 3,354,000円 ・福利厚生費 372,000円 ・旅費交通費 18,000円 ・水道光熱費 2,040,000円 ・修繕費 96,000円 ・通信運搬費 0円 ・損害保険料 9,600円 ・租税公課 2,862,000円 ・減価償却費 75,000円

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入－経費」	改善計画期間後の「収入－経費」
17,372,668円	18,725,400円

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
22,282,425円	22,500,000円
(積算根拠) 時給×時間数	(積算根拠) 時給×時間数

※「現在」はいずれも、就労支援事業活動収支状況確認票の今期実績のものを記載すること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
喫茶業務	経費削減、売上アップ	R5.4~R6.3	宣伝を強化し、来客数増加。仕入れ代見直し。ランチ代等見直し。
自動販売機の管理業務	売上アップ	R5.4~R6.3	売れ行き状況を把握し参考にしながら商品を発注し工夫していく。
農園整備	野菜販売を始める	R5.4~R6.3	野菜販売。作業日数や時間数を伸ばしていく。
能力開発事業	できることを見つける	R5.4~R6.3	手作り小物づくりや内職作業に取り組んでいく。

(注) 経営改善を行う項目(例: 営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

令和5年~6年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	35,472,000
	就労支援事業活動収益計② (=①)	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	2,956,000	35,472,000
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	7,920,000
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤													0
	当期就労支援事業仕入高⑥	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	7,920,000
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	735,550	8,826,600
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	1,395,550	16,746,600
就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	1,560,450	18,725,400	
支払い賃金総額⑪	1,605,000	1,638,000	1,640,000	3,042,000	1,642,000	1,635,000	1,663,000	1,642,000	3,088,000	1,591,000	1,550,000	1,764,000	22,500,000	

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

(前年度実績)

令和4年~5年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	2,595,800	2,920,290	2,845,720	2,742,000	2,634,175	2,673,880	2,366,730	3,197,210	2,383,840	2,562,950	2,774,116	4,281,080	33,977,791
	就労支援事業活動収益計② (=①)	2,595,800	2,920,290	2,845,720	2,742,000	2,634,175	2,673,880	2,366,730	3,197,210	2,383,840	2,562,950	2,774,116	4,281,080	33,977,791
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	673,592	473,510	995,945	656,872	624,612	834,562	391,852	685,173	704,482	674,056	621,608	500,778	7,837,042
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤													0
	当期就労支援事業仕入高⑥	673,592	473,510	995,945	656,872	624,612	834,562	391,852	685,173	704,482	674,056	621,608	500,778	7,837,042
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧	636,145	592,938	1,025,209	858,748	632,895	719,242	658,181	675,297	838,025	808,309	541,856	781,236	8,768,081
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	1,309,737	1,066,448	2,021,154	1,515,620	1,257,507	1,553,804	1,050,033	1,360,470	1,542,507	1,482,365	1,163,464	1,282,014	16,605,123
就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	1,286,063	1,853,842	824,566	1,226,380	1,376,668	1,120,076	1,316,697	1,836,740	841,333	1,080,585	1,610,652	2,999,066	17,372,668	
支払い賃金総額⑪	1,588,232	1,620,970	1,622,689	3,014,680	1,634,825	1,617,429	1,645,743	1,624,422	3,060,245	1,573,709	1,532,626	1,746,855	22,282,425	

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。